

名古屋市消防局

からのお知らせです！



住宅用火災警報器を設置・点検・交換しましょう

設置場所

全ての住宅の
【台所】
【寝室】
【寝室のある階の階段】
に設置が義務化されています



令和7年中、住宅用火災警報器の設置によって火災による被害を軽減できた事例が**33件**ありました



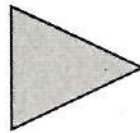
点検方法

ボタンを押す



正常を知らせる音声や警報音が鳴ればOK

ひもを引く

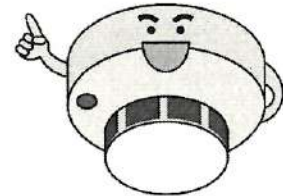


音が鳴らない場合は
電池切れか
本体が故障している
可能性があります

交換の目安

古くなると、部品の劣化や電池切れなどで火災を感知しなくなることがあります

10年を目安に交換しましょう



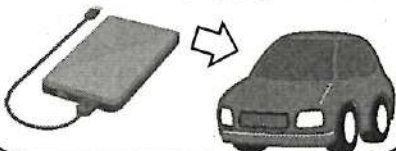
リチウムイオン電池による火災に注意しましょう

令和7年中「リチウムイオン電池」による火災が**31件**発生しました

リチウムイオン電池による火災の発生件数は、5年前と比較すると約**2.6倍**に増加しています。

過去事例

普通乗用車内に置かれたモバイルバッテリーが高温環境に晒されたことにより、リチウムイオン電池が内部短絡し出火



気を付けるポイント

- ☑ 強い衝撃や圧力を加えない
- ☑ 高温になる場所で長時間放置しない
- ☑ 異常を感じたら使用を中止する
- ☑ 廃棄するときは、正しく分別をする

火災の再現実験動画はこちらをチェック



名古屋市消防局公式
YouTube

住宅火災を防ぐために対策をしましょう！

千種消防署予防課

TEL:052-764-0119